

カーボンニュートラルを実現する、夢のエネルギー源。  
環境メガトレンド投資の大本命

ワンポイント  
One Point

# 水素

nikko am  
Nikko Asset Management

vol.16

## “脱ロシア”で水素シフトが加速するEU

ロシアによるウクライナ侵攻を機に、欧州で水素の利用に向けた動きが加速しています。欧州連合(EU)は5月18日、ロシア産化石燃料からの脱却計画である「リパワーEU」を発表し、天然ガスの調達先の多様化や再生可能エネルギーの導入などを加速させるため、2027年までに官民合わせて2,100億ユーロ(約29兆円)規模の投資を行なう計画を明らかにしました。

「リパワーEU」は、3つの分野で構成されています。

### ◆ 省エネ

2030年に13%のエネルギー効率の改善(2020年比)へ

### ◆ エネルギー源の多様化

加盟国による天然ガス・水素の共同購入構想

### ◆ クリーンエネルギーへの転換加速

再エネ設備と水素・バイオメタン導入を進め、最終エネルギー消費に占める再エネ比率を2030年に45%へ

2030年にグリーン水素の域内生産1,000万t、北海・地中海・ウクライナの3ルートから1,000万tの輸入を目標

従来の脱炭素計画を強化し、脱ロシアと脱炭素の加速を目指す欧州連合(EU)。5月5日には、「水素生産能力を2025年までに現状の10倍まで拡大」する共同宣言を発表しており、水素に大きな注目が集まります。



※上記はイメージです。

○当資料は、日興アセットマネジメントが「水素」についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。○投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。